

# 笑顔のひろば

ひとりりで障害者協働支援ネットワーク

第79号

1面：第66回定例会報告／講演会「障害者の就業・定着に向けて」案内 2面：第67回定例会案内／2023年度の活動計画 3面：夏休みボランティア講座開催予告／社協主催「障害者・児支援ボランティア講座」報告／「あいサポート運動」報告／参加団体からのお知らせ ①「サロン de 憩い・オンライン」 4面：②NPO活きる「楽ちん介護」③チャレンジの広場／発行／連絡先／会員募集／寄付金受け入れ

## 第66回定例会開催報告

4月18日（火）福祉交流センターに於いて第66回定例会を開催しました。4月の定例会は総会になります。

取手市から福祉部新担当職員紹介後、障害福祉課からは昨年の「あいサポート研修」の結果報告があり、社会福祉課からは令和5年度も「福祉まつり」を開催すると発表がありました。

ネットワークから令和4年度活動報告・5年度計画の説明があり、会計報告・予算と共に承認をいただきました。

役員選出については新人が集まらず、昨年度のまま引き続いて行うことになりました。どこの団体でも役員の引き受け手がなく、苦慮している状態です。ネットワークの参加団体でも今年度から2団体が解散となり、寂しい限りです。

コロナ禍も落ち着いたようです。新たな希望を持って活動を開始したいと思います。



## 講演会「障害者の就業・定着に向けて」開催案内

～取手精神福祉家族会ホットスペース主催・障害者協働支援ネットワーク後援～

- 講演講師 障害者就業・生活支援センターかすみ（以下、\*なかぼつかすみ）
- 主な内容 (1) なかぼつかすみの事業概要、運営体制など  
(2) 利用者の就業状況、就業後の定着状況  
(3) 就業に向けての支援内容  
(4) なかぼつかすみと取手市内就業支援事業所との連携  
(5) 障害者雇用枠の現状 など
- 開催日時 2023年5月24日（水）14：15～15：45
- 開催場所 取手市福祉交流センター 多目的ホール
- 申込み先 藤巻（ホットスペース代表）080-1108-9202

\*なかぼつかすみは、障害のある方の就業面と生活面の一体的な相談・支援を行うところで、一般企業で働きたい・働いている障害のある方や、障害のある方の雇用に取り組んでいる・これから取り組みたい企業の皆様へ相談・支援を行っています。

◎3月1日号で開催日24日を23日と間違えて掲載しました。お詫びして訂正します。

## 第67回定例会開催のご案内

ネットワーク会員・市担当部・社会福祉協議会・市議会議員・民生委員・その他関係機関の皆様のご出席をお願いします。会員以外の障害者支援団体・個人の方もお気軽にご参加ください。定例会は、4月、7月、10月、1月に開催します。

- 日 時 令和5年7月4日（火）10:00～12:00
- 場 所 取手市福祉交流センター 多目的ホール
- 議 題 行政からの報告／ネットワークからの報告／情報交換 その他

## 2023年度の活動計画

### 定例会の開催

年4回（4月・7月・10月・1月）開催し、会員、市担当部、社協、民生委員、市議会議員の参加協力のもと、課題に取り組み目標の実現を図っていく。

### とりで障害福祉コラボミーティング

障害福祉に関する諸問題について、市・社協・ネットワークが話し合い、意志と叡智をもって解決・改善に向けて実施し、成果が上がるように推進していく。

### 障害者の就労の取り組み

障害者就労講演会“働くを考える”開催。職場体験をさせてもらえる協力企業の開拓を進めていく。

### 防災の取り組み

「障がい者のための防災マニュアル」の内容理解と障害者を対象にした防災訓練を市・消防本部の協力を得て実施する。

### 取手市福祉まつり開催

取手市・社協と共催して福祉まつり開催

### 障害者週間の取り組み

障害者週間（12月3日～9日）に合わせて ①バリアフリー探検隊を実施。②「とっておきの芸術祭 in 取手」に協力する。③映画会・講演会を実施。

### 社協との協働でボランティア増強

社協と協力して、学校、企業、団体等を対象に、新たなボランティアの継続的な参加を呼びかける活動に取り組む。

### 映画会・講演会・勉強会の開催

障害をテーマにした映画上映会を開催し、市民の理解を促していく。障害をテーマにした講演会・勉強会を開催する。  
\*市障害福祉課と協働してあいサポート運動の普及・研修を行う。

### 広報活動

会報「笑顔のひろば」を奇数月に発行。ホームページ更新。社協活動展に参加展示。



## あいサポート運動報告

「あいサポート運動」事業は、令和4年度10回開催（197名）、令和5年度1回開催（19名）、合計11回216名のサポーターが誕生しました。（令和5年4月21日現在）

「障害を知り、共に生きる」の理念を共有していただき、合わせて今年度はステップアップ研修を開催していく準備を進めています。

（阿部洋子 記）

## 2023夏休みボランティア講座開催案内（予告）

- |                                |
|--------------------------------|
| ◎ 日時：8月5日（土）／8月19日（土）／8月21日（月） |
| ◎ 時間：10：00～12：00／13：00～15：00   |
| ◎ 場所：取手市福祉交流センター／障害者福祉センターふじしろ |

- ◇申込み先：取手市社会福祉協議会：0297-74-9110(TEL) 0297-73-7179(FAX)  
◇問合せ先：とりで障害者協働支援ネットワーク 090-1426-6588（締切日：7/20）  
◇申込方法：①氏名②住所③電話番号④年齢⑤学校／所属団体⑥出席可能日を通知

### 「障害者・児 支援ボランティア入門講座」講師報告



①社会福祉協議会主催、令和4年度の障害者・児支援ボランティア講座、1日目は身体障害者の講座です。例年、肢体不自由者の団体であるNPO法人活きるが担当し、宮脇が講師を努めています。当事者代表として妻の満理子も参加しました。

今回の受講者は8名とまずまずの入りです。受講者のプロフィールを見ると、全員が何らかの障害に関わっている人たちでした。しかし、肢体不自由者に関わっている人はいなかったため、今日の講座は新鮮に感じてもらえるでしょう。

まずは、宮脇がボランティアを始めたきっかけを話しました。妻がクモ膜下出血で重度の障害者になって、多くの方にお世話になったことへの恩返しです。今回の受講者の方たちはそもそも純粋に障害者の支援をやりたくて来られた方たちなので、宮脇と違って動機が純粋です。

次に、ボランティアとしての基本的な立ち位置と心がけ、そして、障害者を支援する上で、他のボランティア活動と違うところを聞いてもらいました。特に対等な立場での対人援助の特徴と自立に向けての意識付けを力説しました。これらはすべて宮脇が経験的に得た知識で学問的に勉強したわけではありません。講師として適切な役割か疑問が残りますが、少しでも心に残るものがあれば幸いです。

後半は肢体不自由者の支援に大切な技術的支援について聞いてもらいました。まず、肢体不自由者の必須アイテムの車いすについて取り扱い方法や当事者にとってとても大事な道具であること、そしてシーティング（着座姿勢）の大切さもお話しました。（宮脇 貞夫 記）

#### ②傾聴ボランティア講座 ≪3月8日（水）14：10～15：20≫

ボランティア講座3日目、受講者は8名です。傾聴のポイント、きき方には3つあります。

①障害のある人へのこころくばり、②マジックフレーズあれこれ、③コミュニケーションを考へるときなど講話しました。その後体験としてロールプレイングをしました。

突然の障害者体験でしたが皆さん真剣に時に笑顔で対応していました。

障害を理解しボランティアとして現在も活動されている方々が参加されていましたが、学ぶことにより一層信頼されるボランティア活動となることでしょう。（武藤ほとり 記）

### ≪ネットワーク参加団体・会員からのお知らせ≫

#### ①「サロン de 憩い・オンライン」案内（個人会員：藤井 康彦 記）

「憩い・オンライン」は、オンラインを活用し交流することにより、コロナ禍で高齢者等が地域で孤立せず暮らせることを目指し、毎月、ハイブリッド型（リアルとオンラインの併用）ふれあいサロン「サロン de 憩い・オンライン」を開催しています。コロナ禍が収束しても、外出が難しい方等にとっての有効なツールとしてのオンラインの意義は変わらず、今後ともオンラインの普及とより幅広いインクルーシブな交流の場づくりに努めて参ります。

## ② NPO 活きる「楽ちん介護」開催報告

新型コロナの流行で長らく休んでいましたが、昨年後半から少しずつ形を変えて復活し、3月19日(日)の勉強会ではほぼ以前と同様の内容で開催しました。参加者は7名、在宅で介護されている方や現場で仕事をされている方で現在介護に関わっている方達でした。

先生からいろんな技術を披露されて、とても興味を持たれました。

しかし、実際に体験するものの、どうしても力を使ってコツを掴むまではなかなかでした。

継続して参加することで技術が身につくので、ぜひ継続して参加して欲しいと思いました。次回は5月21日(日)9時～障害者福祉センターあけぼので開催します。(宮脇 貞夫 記)



## ③ チャレンジの広場 開催報告

4月16日(日)、今年度最初のチャレンジの広場を開催しました。今までは会員限定にしていたのですが、今回から会員の知り合いに限って30人までとすこし緩和しました。

しかし、マスク着用や消毒は引き続き行います。今回はさまざまな理由で参加人数17名とすこしさびしかったです。ポッチャと車椅子スラロームを行いました。

ポッチャはチーム戦、ペアー戦で行いました。皆さん、久しぶりの方やはじめての方もいましたが、レベルの高い戦いが多かったです。

車椅子スラロームもチーム戦だったのですが、皆さん操作がうまく、結果は引き分けでした。

今後も30名という人数や、マスクの着用、手指の消毒という制限はありますが、チャレンジの広場の主旨である参加者全員がスポーツを通して、交流ができる場になるよう、工夫していきたいと思っています。

次回のチャレンジの広場は6月25日(日)13時30分から取手市福祉交流センター多目的ホールで行います。参加希望の方は下記までお問い合わせください。

**090-1884-3112 (代表勝山)**

なお、定員になり次第お断りすることもあります。ご了承ください。(勝山 博行 記)



とりで障害者協働支援ネットワーク会報  
「笑顔のひろば」第79号

- 発行：令和5年5月1日
- 発行所：とりで障害者協働支援ネットワーク
- 発行者：染野和成
- 編集者：鈴木澄利 武藤ほとり 石塚照子
- 連絡先：取手市本郷5-4-21
- TEL：090-1426-6588 (石塚)
- 時間：平日 10:00～15:00
- E-mail：toride.ssknet@gmail.com
- HP：http://ss192693.stars.ne.jp/index.htm

### 《会員募集》

ネットワークの趣旨に賛同する皆様の参加、ご協力をお願いします。随時入会を受け入れておりますのでお申し出ください。寄付金についてもよろしくをお願いします。

○会費(年額)

- (1)正会員 団体1口 1,000円 1口以上  
個人1口 500円 1口以上
- (2)賛助会員(団体・個人)  
1口 1,000円 1口以上

■会費・賛助会費・寄付金の振込先■

- 口座番号 常陽銀行 取手支店  
普通 1887469
- 口座名義 障害者協働支援ネットワーク  
代表 染野 和成